

保谷小教育目標
すすんで学ぶ子
助け合う子
元気な子

保小だより



NO. 467・3月号 西東京市立保谷小学校

令和3年2月26日

保谷小ホームページ <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/>

コロナ禍の学校生活でも充実した開校146年の保谷小学校

校長 野崎 信行

コロナ禍の学校生活が1年間続きました。お別れスポーツ大会は、5年生は最高学年になる意識や集団としての結束を高めることを目指し、6年生は変則的に行われてきた行事、委員会・クラブ活動、放送朝会での全校児童への呼びかけなどの活躍をたたえ、より一層チームワークを高めることを目的として学年ごとに行うことにしました。6年生送る会はDVDで視聴し、卒業式を迎えます。工夫した取組みを進めています。

さて、「気持ちを受け止め、肯定的な言葉で伝えましょう」と書かれた「体罰などによらない子育てハンドブック」を先日1年生、新1年生に配布しました。それには親のよい言葉かけが示されています。具体的に「出かけようとしたら子どもが『靴を履きたくない』と駄々をこねたらどうしますか」という問いがあります。「早く履きなさい」と言いがちですが、このハンドブックでは「この靴が履きたくないの？でもこの靴、お気に入りでしょ。かっこいいよ」と例を挙げ、一旦、子どもの気持ちを受け止めて肯定的な言葉で伝えることを示しています。このように子どもの気持ちを受け止めることで自分が親から大切にされていると子どもは感じると伝えています。また、おもちゃをひとり占めして、友達と取り合いになってしまう時は、「貸してあげなさい」と一方的に指示をするのではなく、気持ちを受け止めたうえで「どうしたらいいかな？」と問いかけ、一緒に考えるスタンスをとることをすすめています。全てが上

手くいくとは限りませんが、このような態度をとることは親として必要と思いました。

同じように、西東京市教育委員会では、すべての学校で「西東京市あったか先生」を合言葉に子ども一人ひとりを大切にすることを重視します。あったか先生の6つ行動の1つに「子どもの話をていねいに聞き、受けとめます」とあります。ハンドブックで書かれていることと同じです。本校はあったか先生を目指して、毎週、研修会を行っています。学校も家庭も地域も子どもの気持ちを受け止めて話しかけることができる保谷小学校区域になることを願います。

さて、来年度も引き続き感染症対策をとる学校生活が続きます。また、子ども一人一台のタブレットを渡します。学校はタブレットを活用した授業の研修、実践（ギガスクール）を進めていきます。未来の社会を担う子どもを育成するために、より一層保谷小学校の教育を発展して参ります。

最後に今年度は3月24日終了式を放送で行い、修了証書を507名に渡します。翌日25日に挙げる令和2年度卒業式では、103名の卒業生に卒業証書を手渡します。明治7年開校以来、卒業生は13199名となります。本校の歴史の重みを感じます。コロナ禍の学校生活にもかかわらず地域・保護者の皆様から深いご理解と多大なご支援をいただきました。ありがとうございました。感謝申し上げます。

学力向上委員会まとめ

本校では、今年度から「読む力」の向上を目指し、校内研究を行ってきました。昨年度の反省をいかし、児童が自ら話したい、交流したいと思える課題や発問、場面の工夫に重点を置き、対話的活動を通して文の良さを読み取るための指導の工夫を行いました。また、親和的な学級づくりを通して、より活発な対話的活動を行えるようにしてきました。

今年度の意識調査の結果から成果と課題について考えたいと思います。

◆意識調査結果の変容（全体の割合）

	「はい」（9月）	「はい」（1月）
①説明文の学習は楽しい。	76%	81%
②話し合い活動を通して、学習が理解できる。	88%	90%
③自分の考えを表現できる。	79%	85%

①の質問に対してほとんどの学年で向上がみられ、全体としては5ポイントの上昇となりました。指導の工夫を通して、児童の意欲が高まってきたと考えられます。②については1回目、2回目とも肯定的な回答が90%近くあり、対話的活動の楽しさや有用性を実感している児童が多いことがうかがえます。一方「何を話し合っているか分からない。」などという意見もみられ、話し合い活動のさらなる工夫が今後の課題だととらえています。③では、6ポイントの上昇がみられました。しかし、授業の中では「自分の考えがない」「何を書けばいいか分からない」等の発言も多く、自分の考えがもてない児童も少なくないと考えられます。自分の考えをもたせるための手立ての工夫を来年度も行っていきます。

友達との対話を通して、自分や友達の考えの良いところに気付いたり、新しい発想が生まれたりする経験を重ねることで「読む力」を向上させていけるように、これからも指導の工夫や親和的な学級づくりに取り組んでいきます。

生活指導委員会まとめ

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、学校生活にいろいろ変化がありました。また、学校行事も例年通りに行うことができませんでした。その中でもできる範囲で工夫しながら実施をしてきました。

新型コロナウイルス感染予防の取組で、学校生活においては常時マスクの着用し、給食時は全員前向きで、おしゃべりをしないで食べています。登校や下校時、休み時間の内外遊びにおいても密にならないように、時間をずらして登下校をしたり、中昼休みを過ぎたりしています。行事においても音楽会は2回に分けて行ったり、高学年のスポーツ大会においても学年ごとに実施をしたりしました。クラブ、委員会では、内容ややり方を変更して、密にならないように工夫して行ってきました。

また、6月、11月、2月は「ふれあい月間」になっています。この期間は、各クラスで「思いやり」や「友情」といったいじめに関する授業を行っています。同時に「いじめのアンケート」を実施して、早期のいじめ発見、指導に努めています。今年度はそれに加え、養護教諭が各クラス1時間程度、新型コロナウイルスに関して差別や偏見が起こらないように指導を行いました。

来年度も新型コロナウイルスの予防対策を十分に取りながら、学校生活や学校行事をやり方を工夫して行っていきます。

体力向上委員会まとめ

今年度は新型コロナウイルスの流行に伴い、残念ながら例年通りの体育行事や体力向上の取り組みを行えませんでした。具体的には水泳や業間体育、体力テストが実施できず、運動会は「体育大会」と名称を変え、規模を縮小しながらの実施となりました。

体育授業では感染症防止の観点から、「人同士の間隔を空け、密を避けながら運動する」「授業後の手洗いの徹底」「感染症予防対策を講じた授業内容の検討」など、感染状況に応じた都・国の方針をもとに指導しました。児童の意識調査では9割以上の児童が「力いっぱい運動できている」と回答しており、これまでと異なり制限の多い運動ながら、意欲的に運動に親しもうとする子が大半でした。

休校中は思うように体を動かさない日々を過ごし、お子さんの体力低下を心配されている方も多いと思われます。私たち教員も、体力向上の取り組みが満足に行えず、制限された範囲での運動しかできない現状をもどかしく、残念に思っています。来年度も国や都、市の方針を基準に体育活動を計画してまいります。一日も早く、子どもたちが自由にのびの

び、力いっぱい運動できる日が来るよう願っています。

まだしばらく現状が続くと思われます。感染症予防に気をつけながら、ストレッチやランニングなど、各ご家庭それぞれのできる範囲で、運動に親しんでいただければ幸いです。

特別活動委員会まとめ

特別活動とは、学級活動・児童会活動・クラブ活動及び学校行事の4つの活動で成り立っている教育活動です。

学級活動では、学級内での活動を計画して実践したり、学校・学級のことについて話し合ったりします。「自分の考えを相手に分かるように話す」「相手の考えを受け止める」という経験を積み重ねることで、よりよい人間関係を築く方法を学びます。児童会活動では、基本的に5・6年で組織されている委員会活動が主です。委員会ごとに責任をもって仕事に取り組んでいます。クラブ活動は、4年生以上の児童が参加し、自分の興味・関心のある活動をしていきます。学校行事は、入学式や卒業式、学芸会や運動会、遠足や移動教室など様々なものがあります。学校や学年への所属感を高め、学校生活をより充実したものにしていきます。

これらの活動に共通して言えることは、「教科外のことを学ぶ」ということです。

子どもたちが考えたことは、最初からうまくいくとは限りません。むしろ、何かしら失敗することが多いでしょう。しかし、実現させようとする過程に意味があり、反省から学ぶことがあります。そのことを子供に気付かせ、自主的・自立的に行動できるようつなげていきたいと考えています。

保谷小では、例年、保小まつり、あいさつ運動など多くの特別活動を行っています。コロナウイルスの収束に合わせて、来年度はより一層活気ある活動を行っていききたいと考えています。

学年の取組

5年生は、2月4日(木)に「お琴体験」をしました。講師の先生をお迎えして、クラスごとに2時間ずつ教えていただきました。一人ずつできるように、たくさんのお琴をもってきてくれました。

初めは、指の押さえ方がうまくいかなかったり、力の入れ方が難しかったりしていましたが、どんどんお琴の魅力に引き込まれていきました。休み時間も、進んで練習する様子も見られました。講師の先生が2曲演奏してくれました。みんなが良く知っている「パプリカ」も演奏してくれて、よりお琴を身近に感じる事ができたようです。



行事予定

3月 行事予定表			※3月は予告なしの避難訓練があります。		
日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	月	全校朝会 委員会活動 時差登校：前半B・後半Aの週	16	火	5時間授業
2	火		17	水	特6時間授業(1～6)
3	水	特6時間授業(1～6)	18	木	
4	木		19	金	
5	金		20	土	春分の日
6	土		21	日	
7	日		22	月	全校朝会(6年) 6時間授業(3～6) 時差登校：前半A・後半Bの週
8	月	全校朝会 6時間授業(3～6年) 卒業を祝う会(6) 時差登校：前半A・後半Bの週	23	火	給食(終) 卒業式予行練習 4時間授業(1～5)
9	火	集団登校(始) 安全指導 色覚検査希望者(1)	24	水	修了式 通常時程 4時間授業
10	水	放送集会(校内美化委) 特6時間授業(1～6)	25	木	卒業式
11	木	集団登校(終)	26	金	春季休業日(始)
12	金	地区子供会(5時間目)	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	
15	月	全校朝会(5-2) クラブ活動(クラブ見学3年) 時差登校：前半B・後半Aの週	30	火	
			31	水	

卒業に向けて

卒業まであとわずかとなりました。6年間をふり返って、たくさんの漢字の中から、漢字一文字を選びました。好きな漢字？思い出の漢字？元気になれる漢字？いろいろイメージしています。

1組	晴	笑	友	絆	今	笑	伝	家	虹
友	泉	雲	前	休	優	人	蒙	正	友
共	挑	光	歌	桜	仲	翼	平	笑	無
琴	友	恵	友	仲	海	2組	白	神	
千	涙	愛	富	義	氷	輝	給	球	希
元	蜀	喜	海	思	松	笑	音	翔	絵
咲	凹	棚	楽	彩	絆	球	推	芽	虹
密	笑	3組	充	成	花	咲	蒼	大	
海	楽	神	愛	善	幸	叶	原	共	迷
協	良	画	空	決	渚	夢	照	知	元
翔	美	変	将	優	努	飛	刻		